

2024年11月12日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

## 「UCDA アワード 2024」において「総合賞シルバー」および「特別賞」を受賞

ジブラルタ生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO 添田 毅司）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会\*（UCDA）が主催する「UCDA アワード 2024」の「総合賞」において「シルバー」を、「印刷物カテゴリ：パンフレット」部門において「特別賞」を受賞し、11月7日に実施された選考結果報告会で表彰されましたので、お知らせします。



<11月7日に実施された報告会の様子>

「第三者」による客観的な評価



「UCDA アワード」は、企業・団体・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

ジブラルタ生命は2020年から商品パンフレットなどで高い評価を獲得しており、今年は総合賞と特別賞の2つの賞を受賞しました。

### <受賞概要>

#### ◆「総合賞：シルバー」

#### 【選考理由】

ユニバーサルコミュニケーションデザインによる社会課題の解決や認定や認証への取り組みなど、年間を通じた「企業の情報品質」をUCDA独自の項目で評価した結果、総合的な評価が高い。

## ◆ 「特別賞」(印刷物カテゴリ:パンフレット部門)

UCDA アワード各賞は、パンフレットや帳票、Web、映像など各ツールの見やすさ・わかりやすさ(デザインの情報品質)を評価するもので、「特別賞」は、そのなかでも独自の視点や特徴的な評価結果を持つものに贈られます。

### 【対象】「考えるうさぎ」(資産形成冊子)



### 【選考理由】

- イラストや図が多く、複雑で高度な金融商品の印象や読み手のハードルを下げている。
- 専門用語を極力抑えた平易な文章は読み手への配慮が感じられる。
- ページ右下に次ページの誘導があり、読み手の関心を高め冊子の全体を把握しやすい点も評価が高い。

当社は、「お客さま本位の業務運営に関する方針」に基づく取り組みの一環として、お客さまにとって大切な情報をわかりやすく提供することに努めています。2022年に、お客さま体験の改善を専門とする「サービスデザインチーム」を立ち上げ、お客さま向けツール・帳票のレビュー組織を運営しているほか、UCDA 認定の資格保持者拡大にも取り組んでいます。

今後も、ユニバーサルコミュニケーションデザインを起点に、お客さま体験の向上を実現してまいります。

### \* 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 (UCDA)

保険・金融商品の説明資料や申込書、食品・医薬品のパッケージ表示など、人々の生命・財産・健康に関わる重要な情報が「見やすく、わかりやすく、伝わりやすく」デザインされているかを評価・認証している第三者機関です。

(<https://ucda.jp/>)